

米沢興讓館高校SSH通信

SSH-サイエンスハイスクール



平成30年3月4日(日)～7日(水)にかけて、2年理数科生徒39名はSSH台湾海外研修を行った。本校は連携先である台湾師範大学附属高級中学と姉妹校協定を結んでおり、今回で5回目の訪問となる。

この研修は、科学教育に熱心な台湾の高校生と英語を用いて交流し、相互に英語による課題研究の発表を行うことで、国際化を肌で感じるとともに、国際言語としての英語の重要性を深く認識するねらいがある。また、日本の隣国がどれほど科学教育や英語教育に熱心に取り組んでいるかを再認識し、あわせて現地大学の理工学部や先進的な科学関連施設・企業・ものづくり企業等にて研修を行うことで、科学の国際的なつながりを感じ、本校生徒の視野を世界に広げる一助になることを願う。

平成29年度SSH台湾海外研修

月日	時間	実施内容
3/4 (日)	9:40 15:00 17:45 20:55 22:20	米沢駅東口集合 成田空港着 成田空港発台北(桃園)空港へ 台北空港着(入国手続き後、貸切バスにて移動) ホテル到着「住都大飯店」
3/5 (月)	9:20 10:00 13:10 14:30 18:00 20:30	朝食後にホテルを出発し、新竹地区へ 国立清華大学研修 (大学院生との英語によるランチミーティング後、貸切バスにて移動) 工業技術研究院(ITRI)訪問 台北101訪問 ホテル到着「統一大飯店」
3/6 (火)	8:30 9:00 17:00 20:00	朝食後にホテルを出発 国立台湾師範大学附属高級中学研修 英語を用いた相互の課題研究発表・質疑応答・ランチミーティング・授業体験 (貸切バスにて移動・夕食) ホテル到着
3/7 (水)	9:00 10:00 12:25 16:25 17:30 22:30	朝食後にホテルを出発 台北空港着 台北空港発成田空港へ 成田空港着 (貸切バスにて移動・バス内で夕食) 米沢駅東口到着

台湾研修を通して
2年理数科男子

僕たちは、3月4日から7日まで台湾研修に行ってきました。常に使っている日本語が通じないという状況で、まだ慣れない英語を使って、現地の人たちとコミュニケーションをとることに不安を感じていました。しかし、最初に訪問した清華大学の大学院生とのランチミーティングや、附中のバディとの交流を経て、感じていた不安も無くなり、英語を使つてのコミュニケーションを取ることに自信を持つことができました。

今回の研修を通して、英語についての知識が大切であることも分かりましたが、自分から積極的にコミュニケーションを取ろうとする姿勢がとても大切なことだということもわかりました。今回の台湾研修で学んだ様々な事を、今後の生活に生かしていこうと思います。

参加した生徒の感想

- 期待と少し不安もありつつ参加したが、海外の研修機関や海外の学生と触れ合うことで、自分の視野が広がったと思う。
- 会話するのが一番楽しかった。とても有意義な時間だった。日本のアニメのすごさを感じた。
- 中国語が意外と読めた。漢文の力はとても大事だと感じた。
- 今回の台湾研修で言語の壁を打ち破り、国際性のある交流をする事が出来たのでとても有意義な時間となった。



100

山形県立米沢興讓館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741 (代表)

